

それぞれの団体が持つ優れた技術やノウハウを生かし、障害者に働く場と生活出来る賃金の支払いを目指します。そのため会員は力を合わせて受注に努めるとともに、以下の活動を行う事により事業を拡大し共同受注窓口の自立を図る。

基本的な活動

参加団体の協調と事業の展開を目指す。

営業活動を活発化して収益事業 1,200 万円を目指す。

愛媛県の圏域共同受注窓口の運営に協力して障害者施設の収益拡大を協調して進める。

広報活動

発注側（自治体職員）と受注側(共同受注窓口)のグループワーク研修の実施

ホームページの充実・パンフレットの更新・PR DVD 作成

アビリンピックワークフェア全国大会へのブース展示 10 月 29 日山形

平成 29 年の国体・全国障がい者スポーツ大会に向けて

県内各市町村との協調を進める。

障害者施設と協力し愛媛ブランド等の開発や事業拡大を進める。

研修事業

徳島 J C I さんの Web アクセシビリティ事業

愛媛県と MS 社の共同事業の HP 更新保守作業

県内各自治体と松山市各課に向けて優先調達を踏まえた広報と受注活動を進める。

企業と受注側の幅広いコミュニケーションの場を設ける。

参加団体利用者の技術修得講習会の開催

交流活動

会員相互のコミュニケーションの円滑化を目指し例会の随時開催。

会員交流会の開催。

県内外の目的を共にする団体等との交流を行う。

その他

愛媛県の共同受注窓口として「(一社) えひめ ICT チャレンジド事業組合」を

愛媛県全体の共同受注窓口として活動する事の検討。

その他必要な事業。